

# 図書・資料室だより

関連図書を紹介します

## 労働・職場問題に **FOCUS** しました

### ビジネスパーソン向けお役立ち情報



『職場問題グレーゾーンのトリセツ』  
村井真子 // 著 アルク 2023年

「就業規則」「労働時間」「労災」「賃金」など、75のモヤモヤ疑問への回答



『LGBT はじめての労務管理対応マニュアル』

森仲恵 // 著  
労働調査会 2021年

LGBTに該当する人たちに対する、労務管理上、注意すべきポイント



『職場の問題地図』

「で、どこから変える？」残業だらけ・休めない働き方

沢渡あまね // 著 技術評論社  
2016年

4つの観点「制度」「個人スキル」「プロセス」「場」で洗い出す職場の問題点

### ハラスメント



『ハラスメントの境界線  
セクハラ・パワハラに戸惑う男たち』  
白河桃子 // 著 中央公論新社 2019年

職場領域内でのハラスメントに対する認識や対応のアップデート



『会社で泣き寝入りしない  
ハラスメント防衛マニュアル  
部長、それってパワハラですよ』  
山田真由子 // 著 徳間書店 2021年

どんなケースがハラスメントになるか、パワハラ、セクハラ、モラハラ、全部まとめて解決



『LGBTとハラスメント』  
神谷悠一/松岡宗嗣 // 著  
集英社 2020年

職場における「SOGIハラ」「アウティング」などの実情

### 男性育休



『男性の育休 家族・企業・経済はこう変わる』  
小室淑恵/天野妙 // 著 PHP研究所 2020年

男性育休について豊富なデータと事例をもとに解説し、男性育休の「義務化」を目指す1冊



『男性育休義務化の基礎知識  
男性育休の教科書』

片野温(日経xwoman 編集長)/  
羽田光(日経xwoman 編集部) // 編  
日経BP 2021年

取得する・させるノウハウ満載の男性育休ガイドブック

### 女性の働きづらさ



『男性中心企業の終焉』  
浜田敬子 // 著 文藝春秋 2022年

ジェンダー後進国である日本の女性の働き方の現状と未来の展望



『女性不況サバイバル』  
竹信三恵子 // 著 岩波書店 2023年

コロナ禍で表面化した非正規雇用の割合が高い女性たちの苦難とそれを見えにくくさせている「仕掛け」とは？



## マミー・トラック

1990年代頃まで、働く女性は子どもができたら仕事と育児の両立が難しく、多くの方が退職していました。その後女性活躍推進法や、働き方改革関連法などに基づく取り組みにより、女性が育児をしながら仕事を続けることができるようになってきました。

しかし仕事を続けることはできても産休育休から復帰した際に、自分の意思とは無関係に職務内容や勤務時間が変わったり、責任の度合いが低く補助的な仕事を割り当てられたりした結果、出世コースから外れて勤労意欲を失っていく。こうした状況を指して「マミー・トラックに陥っている」と表現します。

就業継続が可能となった今こそ、出産後の女性たちがキャリア展望を失わずに活躍できる社会に移行するべき時であると考えられます。

参考『令和5年版 男女共同参画白書』

### 男女共同参画絵本を紹介



『マチルダとふたりのパパ』

メル・エリオット // 作

三辺律子 // 訳

岩崎書店 2019年

パールは、転校生のマチルダに夕飯に招待されます。マチルダの家は、お父さんが二人いて「どんなすてきな暮らしをしているのかな?」と、パールは思いを巡らしますが…。家族のかたちは多様であっても、生活スタイルや大切な思いは変わらず、特別ではないということを伝えます。

### 図書・資料室 ご利用案内

- 開室時間 9:00~17:00
- 10月の休室日  
7日、9日、15日、  
21日、22日、28日
- 貸出(本・雑誌)15冊 3週間まで  
(DVD) 2本 1週間まで
- お問い合わせ先(電話)  
0748-37-3735(図書・資料室直通)  
0748-37-3751(センター代表)

